

令和元年7月26日

関係各位

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

理事長 本田 元広

(公印省略)

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員
(事務職・技術職(学芸員))の募集について(依頼)

平素より、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび当財団では、別添のとおり技術職(学芸員)の採用試験を実施することになりました。つきましては、受験希望者及び関係者の方々に、広くご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 申込受付期間 令和元年7月29日(月)～8月13日(火)
2. 第1次試験日 令和元年9月22日(日)
3. 受験資格
 - ・昭和61年4月2日～平成10年4月1日生まれの人
 - ・技術職は、学芸員の資格を有する者又は令和元年度中に学芸員の資格を取得見込みの人 (考古学・発掘調査及び博物館に関する知識を有する者)

※実施要領は、当財団のホームページからダウンロードできます。

※申込みは、郵送での提出もできます。(8/13 消印有効)

公益財団法人 松山市文化・スポーツ振興財団 総務部総務課(東島・高須)

〒790-0012 松山市湊町7丁目5番地 松山市総合コミュニティセンター内

電話 089-909-6157 ホームページ <http://cul-spo.or.jp>

令和元年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 職員採用試験実施要領

令和元年 7 月 26 日

令和元年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員採用試験を次のとおり行います。

第 1 次試験 令和元年 9 月 22 日(日)

申込受付期間 令和元年 7 月 29 日(月)から 8 月 13 日(火)まで(郵送は消印有効)

1 試験区分及び採用予定人数等

試験区分		採用予定人数	勤務場所等
事務職	P	1 人程度	松山市総合コミュニティセンターその他本財団が管理運営する松山市の公共施設等に配属され、関連業務に従事する。
技術職(学芸員)	R	1 人程度	主として松山市立埋蔵文化財センター(松山市考古館)に配属され、関連業務に従事する。

(注)採用予定人数は変更になる場合があります。

2 受験資格

次の(1)から(3)までの必要な要件を満たす者

- (1) 昭和 61 年 4 月 2 日から平成 10 年 4 月 1 日までに生まれた者(※)
 - (2) 学芸員は、学芸員の資格を有する者又は令和元年度中に学芸員の資格を取得見込みの者(考古学・発掘調査及び博物館に関する知識を有する者に限る。)
 - (3) 次のアからウまでに該当しない者
 - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 本財団、国又は地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (※)平成 10 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づく大学又はこれと同等と認めるもの(以下「大学等」という。)を卒業した者及び令和 2 年 3 月末日までに大学等を卒業する見込みの者も受験可能(いわゆる飛び級入学による大学卒業(見込み)者の特例)

3 受付期間等

受付期間は、令和元年 7 月 29 日(月)から令和元年 8 月 13 日(火)までです。

(午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで)

郵送の場合は、令和元年 8 月 13 日(火)までの消印のあるものに限り受け付けます。

4 試験の日時及び方法等

試験は、第1次試験、第2次試験及び第3次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者を対象に、第3次試験は第2次試験の合格者を対象に行います。

(1) 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	令和元年9月22日(日) 午前8時50分から 午後3時頃まで	松山市役所本館11階大会議室ほか (愛媛県松山市二番町四丁目7-2) ※集合場所は松山市役所本館1階 北口玄関(開場は午前8時20分予定)	令和元年10月上旬から中旬 (予定)に松山市総合コミュニティセンターの掲示板上に掲示するほか受験者全員に合否を通知する。
第2次試験	令和元年10月20日(日) 及び 令和元年10月下旬(予定)	松山市役所会議室ほか ※詳細は第1次試験合格者に通知する。	令和元年11月上旬から中旬 (予定)に松山市総合コミュニティセンターの掲示板上に掲示するほか受験者全員に合否を通知する。
第3次試験	令和元年11月中旬から 下旬(予定)	松山市役所会議室ほか ※詳細は第2次試験合格者に通知する。	令和元年12月中旬(予定)に松山市総合コミュニティセンターの掲示板上に掲示するほか受験者全員に合否を通知する。

(2) 試験の方法

区分	科目	内容	形式	時間
第1次試験	教養試験	一般知識、知能及び教養について	択一式(40問)	120分
	専門試験	職務遂行に必要な専門知識について	事務職 択一式(40問)	120分
			技術職(学芸員) 論述式(6問)	90分
	事務適性試験	職務遂行に必要な適性について (正確さ、迅速さ等の作業能力)	択一式(100問)	10分
(注)得点配分は、教養試験：専門試験：事務適性試験＝2：2：1とする。				
第2次試験	適性検査(※)	職務遂行に必要な個人特性等について		約60分
	個別面接(※)	主として人物についての個別面接		約10分
	集団面接	主として人物についての集団面接		約45分
	集団討論	出された題に対する集団での討論		約45分
	10月20日(日)に適性検査及び個別面接を行い、10月下旬(予定)に集団面接及び集団討論を行う。その他詳細は第1次試験合格者に通知する。 (※)適性検査及び個別面接は試験の参考とするものであり、得点化はしない。 (注)得点配分は、第1次試験：第2次試験(集団面接：集団討論)＝1：9(4.5：4.5)とする。			
第3次試験	口述試験	主として人物についての個別面接		約20分
	11月中旬から下旬(予定)に口述試験を行う。その他詳細は第2次試験合格者に通知する。 (注)得点配分は、第2次試験：第3次試験(口述試験)＝4：6とする。			

(3) 第1次試験 出題分野

試験科目		出題分野
教養試験		時事、社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能
専門試験	事務職	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
	技術職（学芸員）	考古学、発掘調査及び博物館に関する専門知識

5 受験手続（本財団総務部総務課の所在地等は最終頁を参照）

(1) 申込書及び受験票を次の方法により入手してください。

申込書及び受験票は、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団総務部総務課（以下「総務課」という。）、松山市総合コミュニティセンター総合案内所、本財団管理施設事務所（松山市民会館・松山中央公園・松山市立埋蔵文化財センター・松山市野外活動センター・北条スポーツセンター）、松山市人事課、松山市役所本館案内所、松山市市民サービスセンター（松山三越・フジグラン松山・いよてつ高島屋）、松山市各支所、松山市東京事務所でお渡しします。

郵便で請求する場合は、封筒に「試験申込書請求」と朱書きし、あなたの宛先を明記した返信用封筒（角形2号サイズ・A4判の封筒に120円分の切手を貼ったもの）を同封して総務課に送付してください。

財団ホームページから印刷することもできます。印刷する場合はA4両面印刷をしてください。

(2) 申込書及び受験票を総務課に提出してください。

申込書及び受験票に必要事項を記入して総務課に提出してください。申込書及び受験票には同じ写真を貼り、写真の裏に申込者の氏名を明記してください。また、写真は申込前3箇月以内に撮影したもので上半身、脱帽、正面向き、縦5cm×横4.5cm程度のものでしてください。

郵便で提出する場合は、封筒の表に「受験」と朱書きし、封筒の裏には必ず差出人の住所・氏名を記入してください。また、上記の申込書、受験票及びあなたの宛先を明記した返信用封筒（長形3号サイズの封筒に82円分の切手を貼ったもの）を同封して簡易書留で総務課に送付してください。また、簡易書留の控えは、受験票が届かない場合の確認手段となりますので、受験票が届くまで保管してください。

令和元年8月30日（金）までに受験票が届かない場合は、総務課に問い合わせてください。

なお、ホームページ上から直接申し込むことはできません。

6 採用予定日及び給与等

(1) 採用予定日

この試験の最終合格者は、採用候補者名簿（作成された日から1年間有効）に登載され、このうちから理事長が採用者を決定します。採用は、おおむね令和2年4月になります。

受験資格がない場合や申込書等の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。また、技術職は、所定の時期までに受験資格の資格を取得しなかった場合は、採用されません。なお、技術職で、受験資格の資格が取得見込みの場合は、取得できることが確定した後に採用します。

(2) 給与

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団給与規程等の規定により、職歴等がある場合は一定の基準に基づき調整します。

試験区分	初任給（現行）	諸手当
事務職	170,100 円	扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当及び住居手当等を該当者に支給する。
技術職（学芸員）		

（注）大学卒の初任給です。

(3) 勤務条件

ア 勤務は、4週8休で交代勤務となります(土・日・祝日の勤務あり)。

イ 1日の勤務時間は7時間45分、1週間につき38時間45分です。

ウ 勤務時間は、配属先の施設の開館時間等に合わせ、早出(8時30分から17時15分まで)及び遅出(13時15分から22時00分まで)の交代勤務となります。なお、配属先によって宿直勤務があります。

7 試験結果について

(1) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験の可否は、受験者全員に通知します。また、合格者の受験番号については、松山市総合コミュニティセンター内にある本財団の掲示板に掲示するほか、財団ホームページでも公開します。可否の通知は、郵便事故等により延着や不着の場合もありますので、可否は掲示板や財団ホームページでも確認してください。なお、電話での可否の問合せにはお答えできません。

(2) 次の5項目は、第1次試験及び第2次試験は受験者全員に、第3次試験は不合格者のみに通知します。

①総合得点、②科目別得点、③受験者数、④順位、⑤合格最低点

8 その他

(1) この試験は、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員の採用試験です。

(2) 第1次試験会場に無料駐車場はありません。また、昼食等は各自で用意してください。

(3) 第1次試験当日は、受験票、HBの鉛筆数本、消しゴム及び時計を持参してください。ただし、時計は時計機能のみを有するものに限り使用を認め、通信機能やアラーム音等の出る機能を有するものの使用は認めません。試験時間中は、前記以外のものは許可なく使用できず、机上にも置けません。

(4) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれにおいて、本財団が指定した日時及び場所で全ての科目を受験した方を受験者とし、公共交通機関の遅延等理由を問わず、1科目でも受験しなかった方は欠席者となります。

(5) この試験で提出された書類等は、一切返却できません。

(6) 申込書等に含まれる受験者の個人情報、採用試験以外の目的には一切使用しません。ただし、最終合格者の個人情報については、人事情報として使用します。

(7) 申込者数、平均点等についても、順次、財団ホームページで公開します。

(8) 試験会場周辺で、有料で合格通知等の受付を行っている場合がありますが、本財団とは一切関係がありませんので注意してください。

(9) 台風等の非常災害のため、やむを得ず試験日程の変更等をする場合は、財団ホームページでお知らせします。

(10) その他質問等は、午前8時30分から午後5時15分までに総務課に問い合わせてください。

<申込先 及び 問合せ先等>

〒790-0012 愛媛県松山市湊町七丁目5番地 松山市総合コミュニティセンター内

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 総務部 総務課

TEL 089-909-6157 ・ ホームページ <http://www.cul-spo.or.jp>

This image shows a single sheet of white paper with ten horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

	S · H · R 年 月		S · H · R 年 月
	S · H · R 年 月		S · H · R 年 月
	S · H · R 年 月		S · H · R 年 月

禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者	有 ・ 無
本財団、国又は地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者	有 ・ 無
日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	有 ・ 無

☐松山市広報紙 ☐財団ホームページ ☐松山市ホームページ ☐直接問合せ

☐松山市役所・支所 ☐財団管理施設 ☐学校 ☐愛 Work・ハローワーク

☐合同就職説明会 ☐その他()

令和元年 月 日 氏名

- ① 黒のインク又はボールペンを使用し、必ず全て自筆で記入すること。
- ② 数字は算用数字を使用すること。
- ③ 試験区分は、あなたの受験する□に✓印をすること。
- ④ ※印欄は記入しないこと。
- ⑤ 記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。

令和元年度
公益財団法人松山文化・スポーツ振興財団
職員採用試験受験票

試験区分

- ☐ 事 務 職 (P)
☐ 技術職 (学芸員) (R)

※受験番号

(フリガナ)

氏
名

写 真 欄

(注)

- ・申込みのときに写真を貼ること。
- ・写真は、申込前 3 箇月以内に撮影したもので上半身、脱帽、正面向き、縦 5cm×横 4.5cm 程度。
- ・申込書にも同じ写真を貼ること。
- ・写真の裏に申込者の氏名を明記してから貼ること。

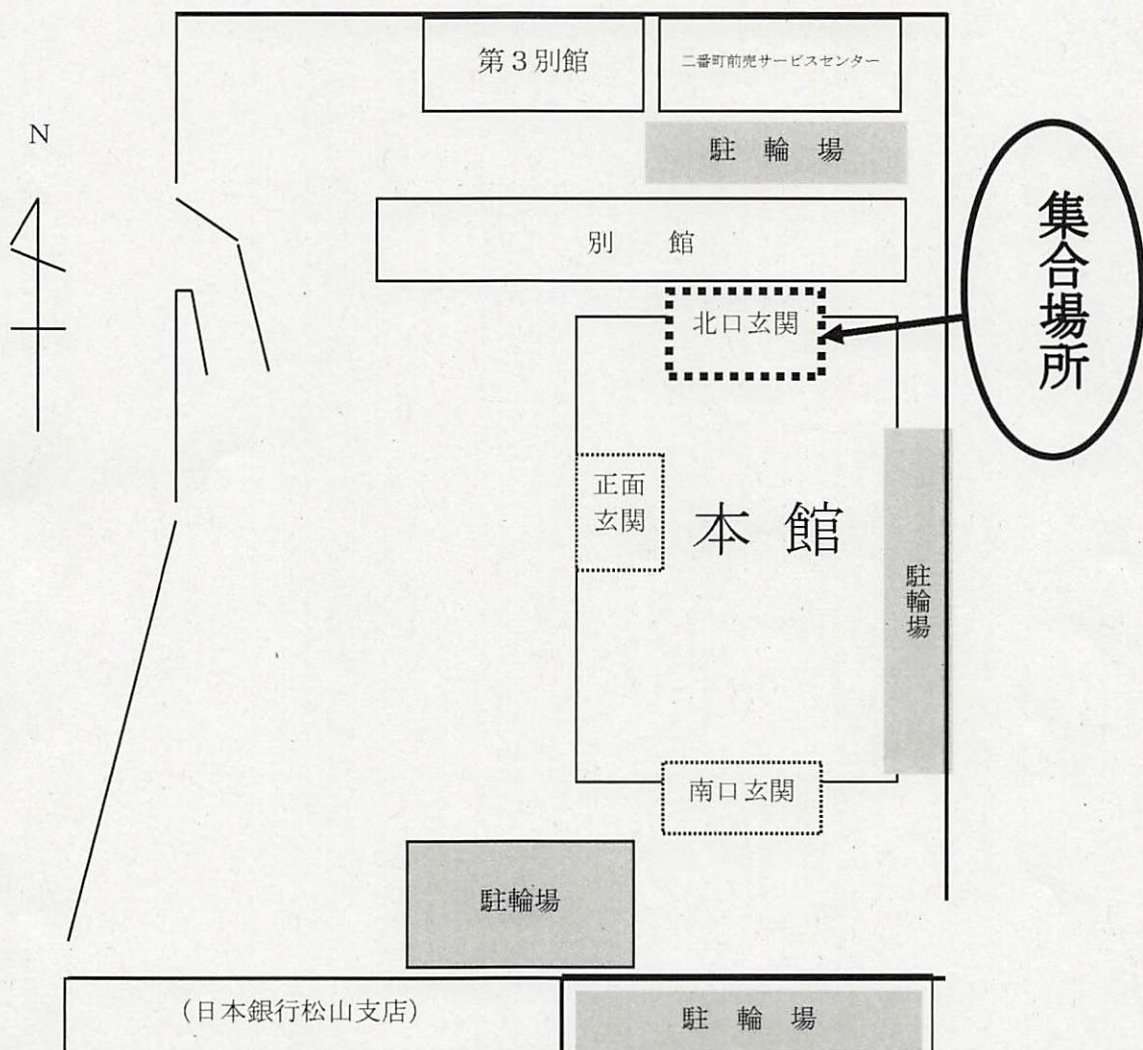
- (試験日時) 令和元年 9 月 22 日 (日) 午前 8 時 50 分から
(開場は 8 時 20 分を予定)
- (集合場所) 松山市役所本館 1 階北口玄関 (別添地図参照)
(愛媛県松山市二番町四丁目 7-2)
- (持 参 品) 試験当日の持参品は、令和元年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員採用試験実施要領で確認してください。

(公財)松山市文化・スポーツ振興財団総務部総務課
(Tel089-909-6157)

- (注 1) 必ず点線で切り取ってから、提出してください。
(注 2) 拡大・縮小印刷は、行わないでください。
(注 3) ※印欄は記入しないでください。

松山市役所 本館 1 階北口玄関 地図

(愛媛県松山市二番町四丁目7番地2)



(注) 松山市役所本館入口は、北口玄関のみです。

令和元年7月31日

各 位

徳島市教育委員会

教 育 長 石 井 博

令和元年度徳島市教育委員会職員採用試験の実施について（通知）

盛夏の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本市教育行政の発展に御協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和元年9月22日（日）に本年度の職員採用試験（文化財及び学芸員）を実施することになりました。

つきましては、試験要綱をお送りしますので、周知等よろしくお願いいたします。

なお、試験要綱、受験申込書、受験票及び履歴書は徳島市役所ホームページからダウンロードできます。

徳島市役所ホームページ（<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>）

以 上

（教育委員会事務局総務課）

令和元年度 徳島市教育委員会職員採用試験要綱

令和元年7月31日

徳島市教育委員会

- 申込受付期間：令和元年8月5日（月）～令和元年8月23日（金）
 （インターネットでの申込受付期間：令和元年8月5日（月）～令和元年8月21日（水））
 第一次試験日：令和元年9月22日（日）
- 1 申込みは、できるだけインターネット又は郵便により行ってください。
 - 2 インターネットによる申込みは、令和元年8月21日までに到着したものに限り受付します。
 - 3 郵便による申込みは、令和元年8月23日までの消印のあるものに限り受付します。
 - 4 持参による申込みは、8時30分から17時まで受付します。（土曜日、日曜日及び祝日は除く。）
 - 5 受付期間経過後の申込みは、一切受付しませんので十分注意してください。

1 試験区分、職務の内容及び採用予定人員

試験区分	職 務 の 内 容	採用予定人員
文化財	市の教育委員会において、文化財保護に関する行政事務及び埋蔵文化財の発掘調査に従事します。	1人程度
学芸員	徳島市立徳島城博物館において、美術工芸担当学芸員として専門的業務に従事します。	1人程度

2 受験資格・・・次のいずれにも該当する者

試験区分	受 験 資 格
文化財	(1) 平成元年4月2日以降に生まれた者 (2) 学校教育法による4年制大学を卒業した者又は令和2年3月31日までに学校教育法による4年制大学を卒業する見込みの者で、大学又は大学院で考古学又は文化財学の課程を履修し、かつ、埋蔵文化財発掘調査の実務経験を有するもの
学芸員	(1) 平成元年4月2日以降に生まれた者 (2) 学校教育法による4年制大学を卒業した者又は令和2年3月31日までに学校教育法による4年制大学を卒業する見込みの者で、大学又は大学院で美術工芸に関する専門課程を履修したもの (3) 博物館法による学芸員の資格を有する者又は令和2年3月31日までに当該資格を取得できる見込みの者

ただし、上記の受験資格を有する者であっても、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 徳島市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験日時、試験場及び合格発表

区 分	試 験 日 時	試 験 場	合 格 発 表
第一次試験	令和元年9月22日(日) (1) 受付時間 8時50分から9時40分まで (2) 試験時間 10時から15時まで	徳島市富田中学校 徳島市中昭和町3 丁目77番地	10月上旬、市役所前掲示 場に掲示するとともに、合格 者には、文書で通知します。 なお、徳島市役所ホームペ ージ上でも行います。
第二次試験	令和元年10月20日(日) 詳細は、第一次試験合格者に文書で通知します。		11月上旬、受験者に文書 で通知します。

(1) 周辺道路の混雑防止のため、試験場への車の乗入れは送迎を含め、ご遠慮ください。付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず交通機関等を利用してください。周辺道路・商店等への駐車は固く禁止します。

(2) 合格発表の日時及び可否結果についての電話照会等にはお答えしておりません。

(3) 悪天候等により試験実施が危惧される場合(7時の時点で「警報」が出されている場合等)は、試験当日の7時30分現在の状況を判断のうえ、試験の実施か中止かを決定する予定です。

ついては、7時30分以降に次の方法で確認してください。

ア 徳島市役所ホームページで確認してください。

・徳島市役所ホームページ (<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>)

・携帯版徳島市ホームページ (<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/mobile/>)

イ 上記で確認できない場合は、徳島市教育委員会事務局総務課(Tel 088-621-5405)にお問い合わせください。

なお、9月22日(日)の試験が中止になった場合は、10月20日(日)に延期します。

【延期した場合であっても、試験場の変更はありません。】

4 試験の方法及び得点配分

試験区分	第 一 次 試 験	得点配分	第 二 次 試 験	得点配分
文化財	教養試験：専門試験	1 : 2	論文試験：個別面接 (一般性格診断検査)	1 : 1
学芸員	教養試験：専門試験	1 : 2	論文試験：個別面接 (一般性格診断検査)	1 : 1

※ 一般性格診断検査については、試験の参考とするものであり、得点化はしません。

※ 最終合格者を決定するための得点配分は、第一次試験：第二次試験＝1 : 1とします。

※ 基準を満たす受験者がいない場合は、合格者はありません。

5 試験内容

(1) 教養試験及び専門試験・・・・・・別表のとおり

(2) 論文試験・・・・・・文章による表現力及び課題に対する理解力についての筆記試験
過去の課題例「まちのにおいをテーマに論じなさい」、「美術工芸資料を博物館事業にどのように活用していきたいか」

(3) 個別面接・・・・・・主として人物についての口述試験

(4) 一般性格診断検査・・・・・・職業人としての社会生活を送るのに必要な適応性を性格の面から診断するための検査

別表 教養試験及び専門試験の内容

試験区分	教 養 試 験	専 門 試 験
文化財	公務員として必要な一般知識(社会、人文、自然)及び一般知能(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈)についての大学卒業程度	考古学に関する大学卒業程度の専門知識及び文化財行政についての論述式による筆記試験
学芸員	の択一式による筆記試験	美術工芸に関する大学卒業程度の専門知識についての論述式による筆記試験

6 受験手続等

(1) 受験申込書等の請求（郵便又は持参による申込みの場合）

徳島市役所1階庁内案内所、11階教育委員会事務局総務課、社会教育課及び徳島市立徳島城博物館でお渡しします。徳島市役所ホームページからダウンロードすることもできます。

なお、郵便で請求する場合は、封筒の表に「文化財請求」又は「学芸員請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（120円分の切手を貼った角形2号）を必ず同封のうえ、徳島市教育委員会事務局総務課へ送付してください。

(2) 申込方法

申込みは、次のいずれかの方法によりますが、できるだけインターネット又は郵便により行ってください。また、受験票の写真是、申込みの際に貼ってはいけません。申込み後、受験票を受け取ってから、写真を貼り、試験当日に必ず持参してください。

ア インターネットによる申込み

徳島市役所ホームページの「職員採用情報」の「令和元年度職員採用試験（令和2年4月1日採用予定分）」内にある「インターネットによる受験申込み」から「電子申請サービス」により、画面上の注意をよく確認のうえ、申し込んでください。

インターネットによる申込受付期間は、令和元年8月5日から令和元年8月21日までです。

（ご使用のパソコンの機種や環境により、利用できない場合がありますので、その場合は、郵便又は持参により申し込んでください。）

イ 郵便又は持参による申込み

申込書、受験票、受験番号票及び履歴書（文化財又は学芸員）に所要事項を記入し、徳島市教育委員会事務局総務課へ提出してください。郵便による申込みの場合は、封筒の表に「文化財申込」又は「学芸員申込」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（82円分の切手を貼った長形3号）を同封のうえ、必ず「簡易書留郵便」にしてください。提出された書類は、返還できません。

(3) 受験票及び受験番号票

ア インターネットによる申込みの場合

受付結果を知らせる電子メールを受信した後、「電子申請サービス」にログインし、受験票及び受験番号票をダウンロードして印刷してください。令和元年8月22日までにダウンロードできない場合は、申し出てください。なお、電子申請サービス上の徳島市職員採用試験受験申込システムは令和元年8月31日以降に終了します。

イ 郵便又は持参による申込みの場合

郵便による申込みの場合は、受験票及び受験番号票を郵送します。令和元年9月6日までに到着しない場合は、申し出てください。

持参による申込みの場合は、申込みの際に受験票及び受験番号票を交付します。

7 合格から採用まで

(1) 最終合格者は、職員採用候補者名簿（有効期間1年）に登載されます。

なお、登載された場合でも、令和2年3月31日までに必要な資格が取得できない者については、職員採用候補者名簿から削除されます。

(2) 採用は、原則として令和2年4月1日以降です。

(3) 採用された場合の初任給その他諸手当は、徳島市の給与条例等の定めるところによります。

8 試験成績の通知希望・・・本人の希望により、次のとおり試験成績について通知します。

(1) 対象者及び通知内容

- ア 対象者・・・第一次試験及び第二次試験の不合格者
- イ 通知内容・・・総合得点、順位、受験者数及び合格者数

(2) 申込方法

希望者は、受験申込書表面の「試験成績の通知希望」欄にレ印をつけ（インターネットによる申込みの場合は、画面上の該当欄にチェックをつけてください。）、あて先を記入した返信用封筒（４０４円分の切手を貼った長形３号）を、第一次試験日に提出してください。提出できない場合は、通知できません。

9 その他

(1) 試験当日持参するもの

- ア 受験票（申込み後に写真を貼ったもの）、受験番号票、HBの鉛筆、消しゴム
- イ 時計（時計機能だけのものに限る。携帯電話やウェアラブル端末等は使用不可）
- ウ あて先を記入した返信用封筒（４０４円分の切手を貼った長形３号）※成績通知希望者のみ

(2) 身体の障害等のため、試験会場に特に何らかの配慮（試験当日に車いすの使用を希望等）を必要とする方は、事前に申し出てください。

(3) 受験に際して徳島市教育委員会が収集する個人情報、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では一切使用しません。ただし、採用者の個人情報は、人事情報として使用します。

(4) 申込書等の請求又は送付先、受験手続その他試験に関する問合せ先等

徳島市教育委員会事務局総務課

〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地

(TEL: 088-621-5405 E-mail: kyoiku_somu@city-tokushima.i-tokushima.jp)

徳島市役所ホームページ(<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>)

(試験場案内図)



交通機関 ・ JR阿波富田駅下車徒歩11分

・ 県庁前バス停下車徒歩12分

令和元年7月29日

各関係大学(学部・研究科)長 殿
各関係機関の長 殿

富山大学人文学部長
黒田 廉
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者ならびに関係諸方面へご周知をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員 講師 1名
2. 所属領域等 人文学部言語文化領域(教育研究分野:日本文学)
3. 専門分野 日本近世・近現代文学
4. 担当科目等 学 部:教養教育科目「日本文学」、専門科目・教科及び教職の指導法に関する科目
「日本文学史」「日本文学特殊講義」「日本文学演習」「日本文学講読」 など
大 学 院:専門研究科目「日本文学特論」「日本文学特論演習」 など
5. 採用予定年月日 令和2年1月1日以降のできるだけ早い時期
6. 応募条件
 - 1) 大学院修士課程修了者またはこれと同等以上の研究業績を有する者
 - 2) 日本文学および関連分野に関する深い見識と業績を有する者
 - 3) 大学院修士課程の授業担当が可能な者
 - 4) 大学又はそれに準ずる高等教育機関における教育経験を有する者
 - 5) 学生指導をはじめ大学教育に熱意を持ち、学内業務に精励できる者
 - 6) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
 - 7) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
7. 書類提出期限 令和元年9月24日(火)17時 必着
8. 提出書類
 - 1) 履歴書(3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと) 1部
 - 2) 研究業績リスト(主要研究業績3点に○印をつける) 1部
 - 3) 主要研究業績3点もしくはそれらのコピー 各1部
 - 4) 主要研究業績3点の要旨(A4版用紙、各800字程度) 各1部
 - 5) 着任後本学での教育・研究に関する抱負(2000字程度) 1部

* 提出された書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用しません。

9. 書類送付先 〒930-8555

富山市五福 3190 富山大学人文学部長 黒田 廉

封筒の表に「言語文化領域教員応募書類」と朱書し、簡易書留郵便または書留郵便で送付のこと。

*応募書類は原則として返却しません（審査終了後、適切に処分します）。

なお、返却を希望する場合は、応募時にその旨を文書でお知らせ下さい。

10. 問い合わせ先 （公募内容等）富山大学人文学部総務課

電話：076-445-6140

Fax：076-445-6141

E-mail：jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp

（給与関係）富山大学総務部人事課

電話：076-445-6524

11. その他

- 1) 選考の段階で面接を実施する場合があります。その際の旅費等をご自身で負担願います。
- 2) 必要に応じて、別途資料を提出していただくことがあります。
- 3) 採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。
- 4) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。
給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

○ 富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

文部科学省平成 27 年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。

〔富山大学男女共同参画推進室〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

以 上